

# 島牧村 ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化に起因するとみられる気候変動の影響により、日本各地で記録的な猛暑や線状降水帯の発生、台風の大型化など、日常生活や経済活動に大きな影響をもたらしています。

地球温暖化対策が喫緊の課題とされる中、2015年パリ協定において「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」とされ、国や北海道においても、2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロを宣言し、脱炭素社会の実現に向けた動きが加速しております。

こうした中、本村においても「第5次島牧村総合計画」の中で「美しい自然を継ぐむら」を掲げており、地球温暖化対策や省エネルギーの推進など環境負荷の低減を図りながら島牧が島牧であるために資源を守り、活かし、育む村づくりを進めてまいります。

脱炭素社会の実現に向け、安心・安全で持続可能な村として、また地球環境を将来世代へ引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことをここに宣言します。

令和7年9月27日

島牧村長 夏井 一充